

めざす学校像

「ふるさと名栗の大切な宝である子供たちの
笑顔が輝き 地域に信頼される学校」

学校研究グランドデザイン

学校教育目標

かしこく やさしく たくましく
～名栗を愛し、夢や希望を持ち、明るく元気に生きる児童の育成～

めざす教師像

「チーム名栗小」で、子供の可能性を伸ばせる
明るく元気な教師

- 1 子供への愛情あふれる教師
- 2 確かな指導力のある教師
- 3 チーム名栗小で取り組める教師
- 4 心身ともに健康な教師

校内研修の進め方

事前検討会は
指導案検討中心ではなく
模擬授業形式で！



指導案を紙面で見ると、実際に発問して反応を見たりするのは大きく違い、やってみないとわからないことが多いです。模擬授業の後、出された様々な意見をもとに指導案を練り上げていきます。

算数コーナー



研究主題

「主体的に学び、共に高め合う児童の育成」

～「主体的・対話的で深い学び」を実現する算数科の授業づくり～

本研究でめざす児童像

主体的に学ぶ児童

共に高め合う児童

課題に対して自分の考えが持てる	低	自分の考えを伝え、友だちの考えを知る
課題解決の見通しが持てる	中	考えを伝え合い、比べて考える
主体的に課題解決することができる	高	考えを伝え合い、比較して考えを深める

研究の視点及び手立て

視点① 主体的な学びにするための手立ての工夫

【手立て】

ア 学習課題の設定

- ・児童自身による課題の設定（発達段階に応じて）

イ 見通しの持たせ方の工夫

ウ 自力解決

- ・自分の考え方を明確にさせる発表用紙作り（言葉、数、式、図、表、グラフ等）

エ 算数コーナーの充実

- ・既習事項のポイントの掲示
- ・前時の内容の掲示（問題、課題、児童の反応、まとめ）

視点② 学び合い活動を充実させるための手立ての工夫

【手立て】

オ 複式学級における学習リーダーの育成

カ 複式学級における効果的な直接指導と間接指導の実践

キ 発表用紙を用いての考え方の発表

- ・言葉、数、式、図、表、グラフ等を適切に用いて分かりやすく説明させる。

ク 練り上げの段階の話し合いの工夫

- ・考えを仲間分けし、よりよい考え方を意識させる。
- ・思考を深めるための適切な「問い返し」

子供たちで課題設定



まとめにつなげるリード文づくり



自力解決 → 話し合ってみるで解決



まとめの文づくり



主体的・対話的で深い学びを実現する算数の学習の進め方

つかむ

問題を読む

- ・「わかっていること」「もどめること」
- ・「単位は何か」を考える

学習課題を話し合う

- ・（みんなで課題文をつくる）
- ・今までとの違いを考える（見通しを立てる）

考える

自分で解決する

- ・見通しをもつ
- ・今までに学習したことを使って考える
- ・自分の考えを（シート）に書く

学び合う

自分の考えを発表する

- ・図や式などを用いて考えたことを伝え合う

話し合ってみるで解決する

- ・友だちの考えと「にているところ」「ちがうところ」「よいところ」などを比べながら話し合う

キーワードを考える

まとめる

学習をまとめる

- ・（みんなでまとめの文をつくる）
- ・今日の課題にそったまとめを考える

振り返る

問題に取り組む

- ・学んだことを使って問題をとく

振り返る

- ・今日の学習をふりかえって感想を書く
- ・学習したことを他の学年に伝える